第 189 回名古屋大学防災アカデミー

※センサー

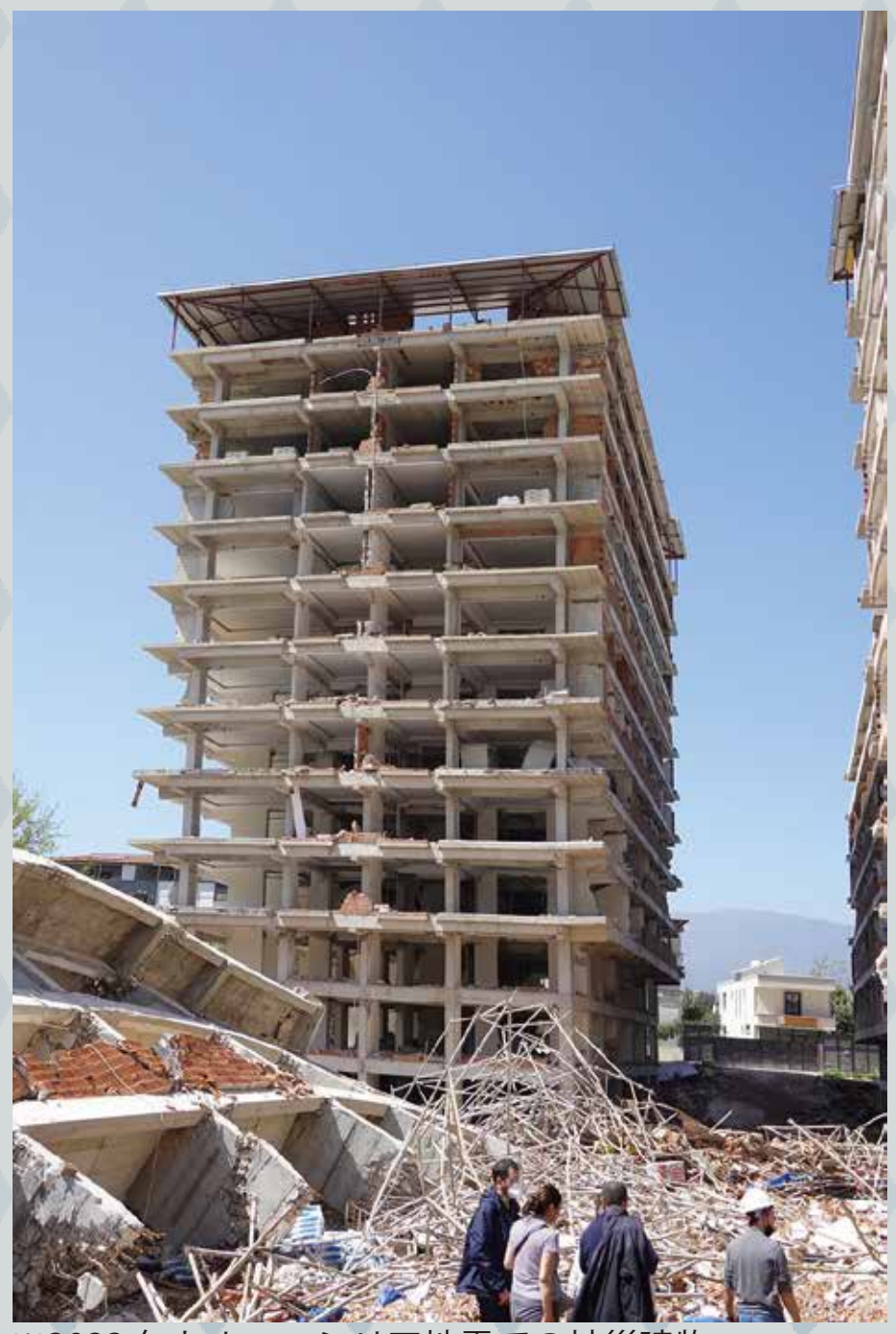
首都直下の地震や東海・東南海・南海地震といった地震が発生した場合、目視調査による応急危険度判定・被災度区分判定に代わる技術が必要となる。本講演では、限界耐力計算法を援用したセンサーを用いた被災度区分判定手法を解説し、実建物の応答を用いて実例を紹介する。更に、センシングが普及した先に期待される社会について述べる。

安価なセンサーを用いた建物の地震時被災度判定システムの開発

その現状と未来

2023
6/20 火
18:00-19:30

楠 浩一
東京大学地震研究所教授


※2023 年トルコ・シリア地震での被災建物

◆開催形式：オンライン（zoom ウェビナー）開催
◆参加費：無料
◆申込方法：下記 URL または QR コードよりお申し込みください。ご登録いただきましたメールアドレス宛に参加方法をご案内します。
◆申込 URL：　https://forms.gle/DFpEhhhTgE3XyETV7
◆申込期限：　2023 年 6 月 20 日（火）正午まで

主催：名古屋大学減災連携研究センター
問合せ：防災アカデミー担当
MAIL: inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp